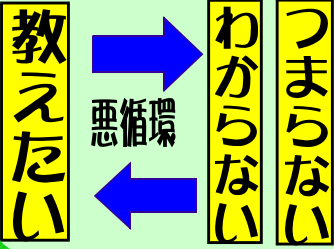


「ひとり」じゃできない

# みんなで創る社会科の授業

テーマ設定の理由



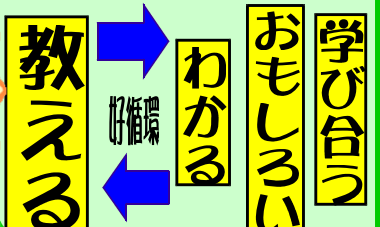
そりっ！

## 生徒主体の授業展開

- ① 関心の高まる導入
  - ② 主体的な交流
- ～リフレクション方式・グループ～  
～「アクション学習」・学級全体～

すると！

## 目指す授業



## 自己課題解決のための具体的実践

### ① 関心の高まる導入

#### ★ICTの活用

百聞は一見に如かず。見たことのない説明を聞いてもわからない。視覚に訴えるとよくわかる。

#### ★大型表示

目標も資料もみんなが同じ方向を向いていれば心がひとつになれる。下を向く。前を向こう。

#### ★比較

身近なものと比較することで、理解できる。比べることで、見えてくる。

関心が高まる



### ② 主体的な交流

～リフレクション方式～

#### ★付箋紙を使った3～4人のグループでの話し合い

意見を書くには抵抗があるという生徒も付箋紙くらいならメモ程度に書けます。付箋紙を出しながらみんなで意見を言うから発表もしやすく、みんなの意見の分類やまとめも簡単。



### ② 主体的な交流

～「アクション学習」～

#### ★学級全体では体を使って考える

一部の生徒に偏りがちな全体での話し合いも「アクション学習」によって楽しさ倍増。みんなの意見があらわれます。

ね、頭座がるって働よてくり考

よかはや、代し恥るいすので

みんなから意見がでて盛り上がりたね。「アクション学習」は素晴らしい。

初めは恥ずかしくなかったけど、よかったよ。



## みんなで創る授業

成果と課題

- 【成果】これまでの授業よりも、生徒が活動する時間が増え、資料を読みとる時間や思考する時間、まとめる時間が確保でき、生徒が主体的に授業に臨むようになった。
- 【課題】導入では関心を高めるだけでなく、思考の場面での道筋の布石として資料を提示していきたい。